

第13回

港KOMACHIBA 活動内容



第13回の活動は、熱中対策室の整備を行いました。
 熱中症を疑わせる症状が現れた場合には、応急処置として
 熱中対策室で体を冷やし、水分及び塩分の摂取等を行います。
 そこで、冷倉庫と簡易ベット、塩飴、体を冷やす物品等を設置しました。
 冷蔵庫には、経口補水液等用意しいつでも飲めるようにしました。

熱中症の応急処置

もし、あなたのまわりの人が熱中症になってしまったら……。
 落ち着いて、状況を確認してから対処しましょう。最初の措置が肝心です。

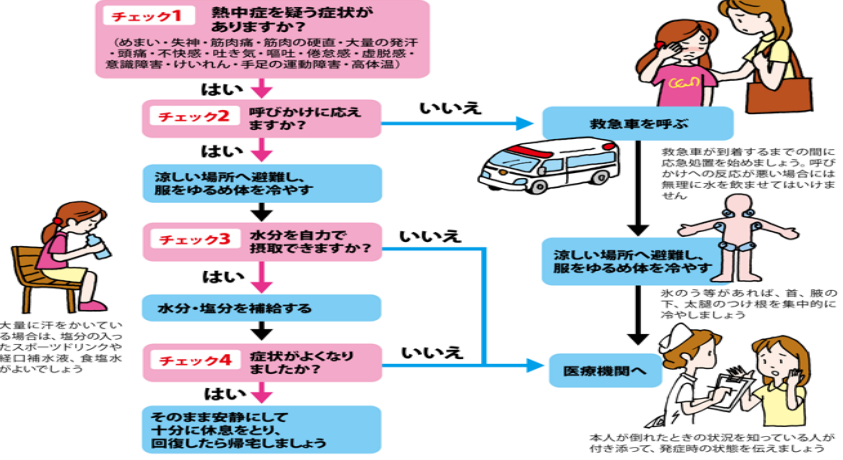


図2-7 熱中症を疑ったときには何をすべきか

出典：環境省「熱中症環境保健マニュアル2018」p.24



地球温暖化による気温上昇に伴って増加が予想される熱中症。
 熱中症を予防するためには、暑さに負けない体作りが大切です。
 気温が上がりに始める初夏から、日常的に適度な運動をおこない、
 適切な食事、十分な睡眠をとるようにしましょう。



3 すべての人に健康と福祉を
 13 気候変動に具体的な対策を

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
 港KOMACHIBAはSDGs に向けた取組みを行っています。